

令和3年7月7日
11時00分時点

出水速報

安倍川

令和3年7月1日～4日出水



国土交通省 中部地方整備局
静岡河川事務所

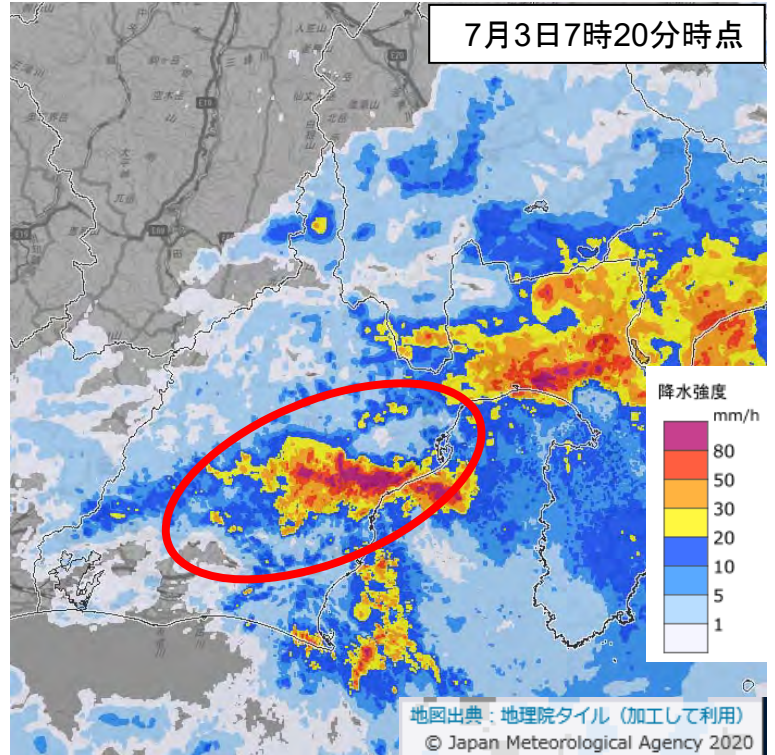
※本資料に掲載されている数値等は速報値です。
今後の精査等により変更をする場合があります。

1. 気象概況等

梅雨前線が西日本から東日本の太平洋沿岸に停滞しています。前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んでいるため、大気の状態が非常に不安定となり、断続的に大雨となった。

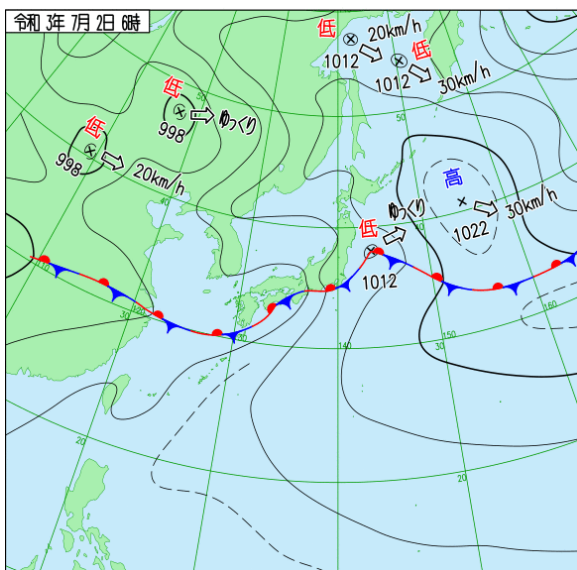
静岡県では、6月30日より中部、西部、東部の山地を中心に非常に激しい雨となっている。静岡市など県中部では、3日午前の時点で**1時間に50mmを超える雨量**(右図の赤枠)を観測した。また、降り始め(6月30日18時)から3日午前5時までの降水量では、静岡市有東木にて422mm※を記録している。
※アメダスによる速報値

また、3日午前の時点で静岡県全域に土砂災害警戒情報を発表し、静岡市をはじめ多くの市町に避難指示を発表している。



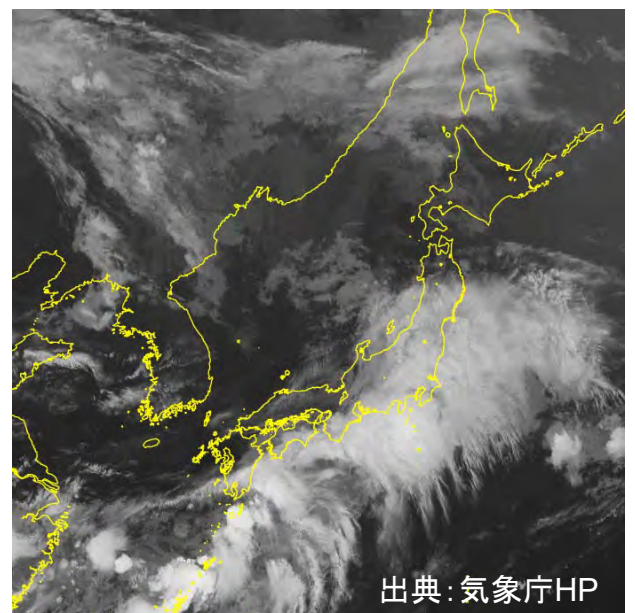
雨雲の動き

天気図(7月2日6時)



出典: 気象庁HP

気象衛星(7月2日6時)

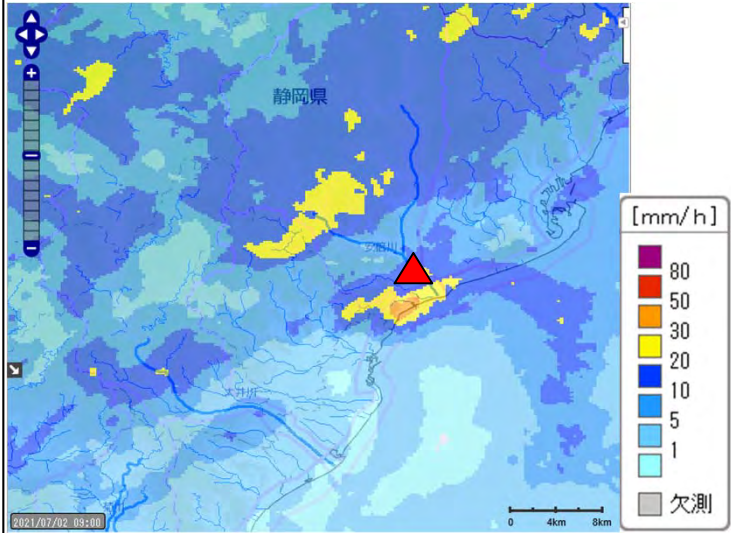


出典: 気象庁HP

◆ レーダー雨量の概況

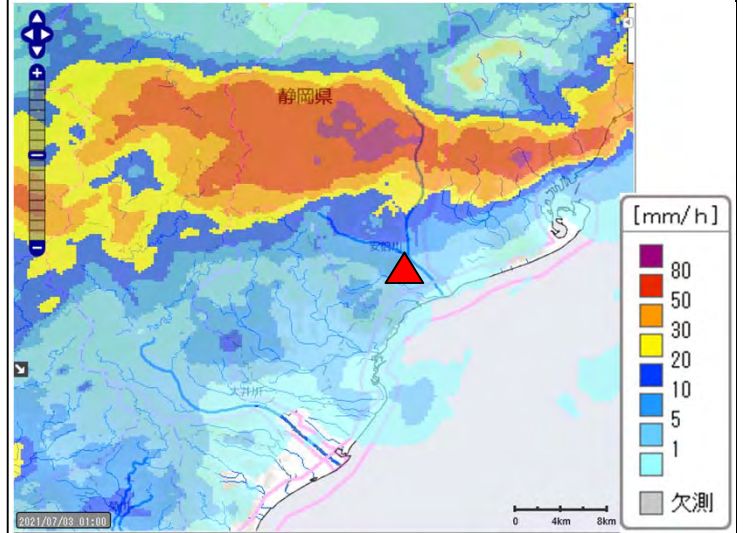
- 7月2日に氾濫注意水位を超過した手越地点の水位観測結果を踏まえ、レーダー雨量の画像を抽出し概況を記述した。
※水位観測結果のグラフは当該資料の5枚目を参照

7月2日 9時時点



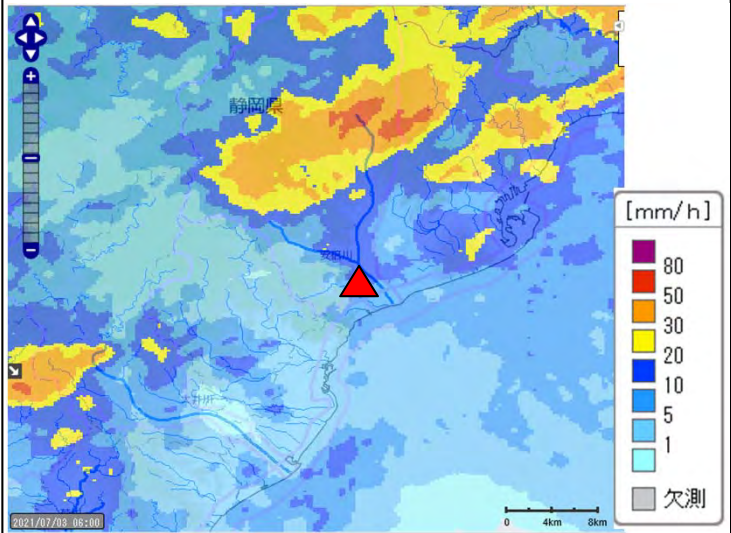
- 安倍川流域に **20mm/h を超える雨量**をもたらす雨雲が通過
- 後の水位上昇により、手越水位観測所にて氾濫注意水位(2.40m)を超える水位を観測

7月3日 1時時点



- 安倍川上流部では **50mm/h を超える雨量**をもたらす雨雲が通過
- 1時以降、手越地点では水位が上昇傾向となる

7月3日 6時時点



- 安倍川上流部では、**20mm/h を超える雨量**をもたらす雨雲が通過
- その後も水位は上昇し、手越水位観測所で**出動水位(3.00m)にせまる水位2.95m**を8時時点で観測

7月3日 15時から1時間の雨量



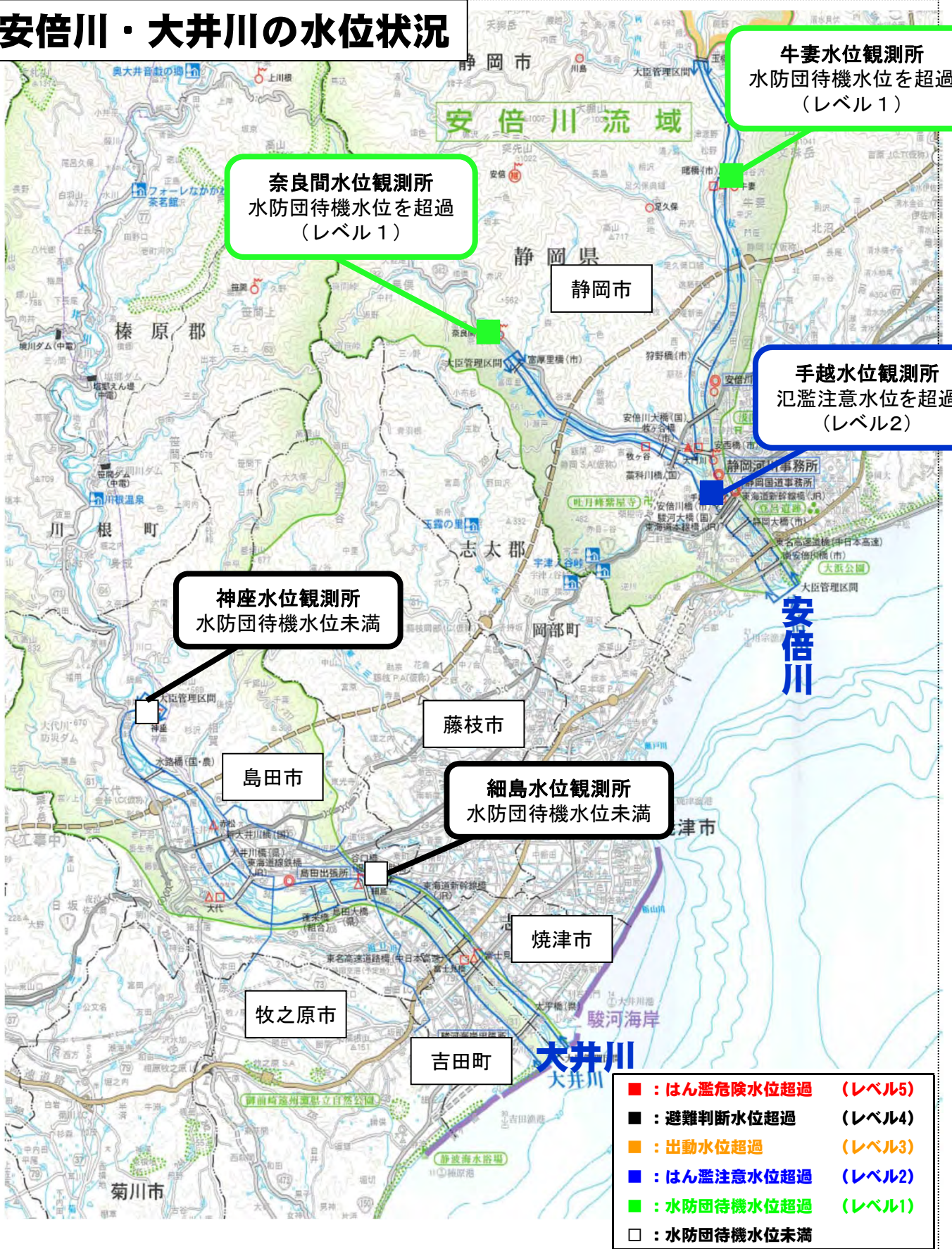
- ピーク時水位(2.95m)を観測以降、雨は弱まり、15時以降の水位は氾濫注意水位を下回る

※ ▲ : 手越水位観測所の位置

2. 出水概要

■ 静岡河川事務所管内の安倍川・大井川の**最高水位状況**

安倍川・大井川の水位状況



3. 水位状況

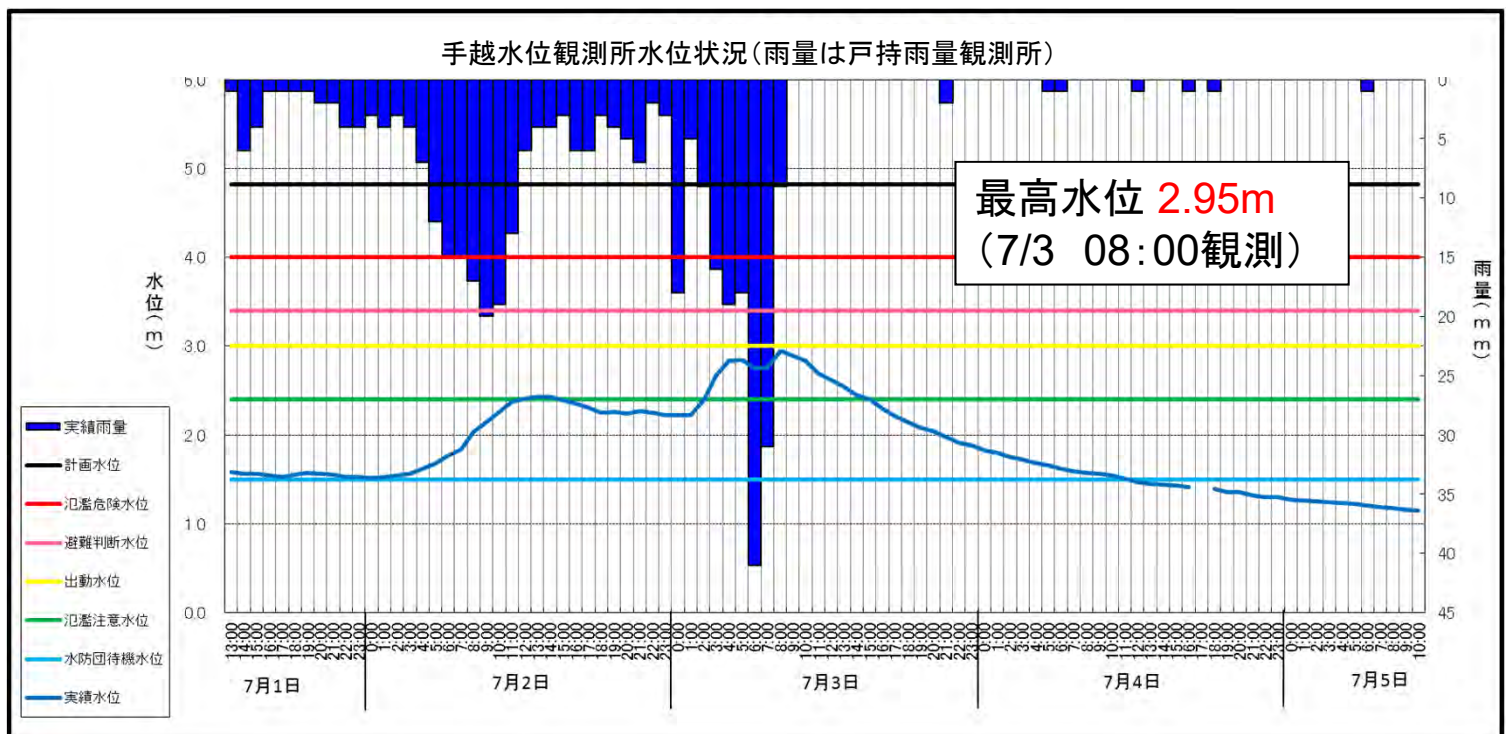
安倍川の主要地点の今回最高水位は以下のとおり。(7/5 11:00時点)

安倍川の手越水位観測所では、**氾濫注意水位を超過した**。

河川名	観測所名	今回最高水位	水防団待機水位	氾濫注意水位	出動水位	避難判断水位	氾濫危険水位
安倍川	牛妻	2.51m	2.2m	3.0m	3.7m	4.1m	4.6m
	手越	2.95m	1.5m	2.4m	3.0m	3.4m	4.0m

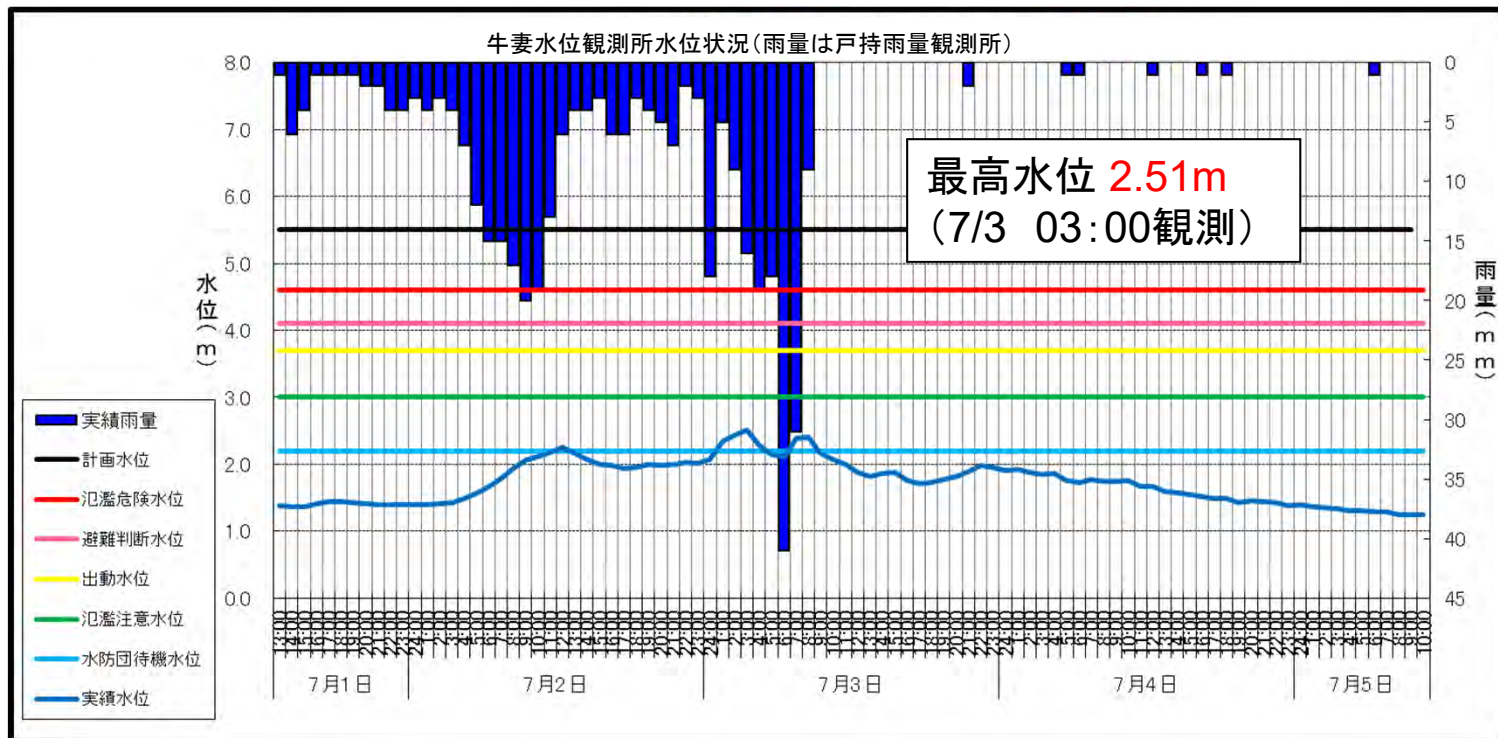
河川名	観測所名	今回最高水位	水防団待機水位	氾濫注意水位	出動水位	避難判断水位	氾濫危険水位
藁科川	奈良間	2.98m	2.3m	3.7m	4.7m	6.4m	7.7m

安倍川 手越水位観測所(静岡市)で、氾濫注意水位を超える



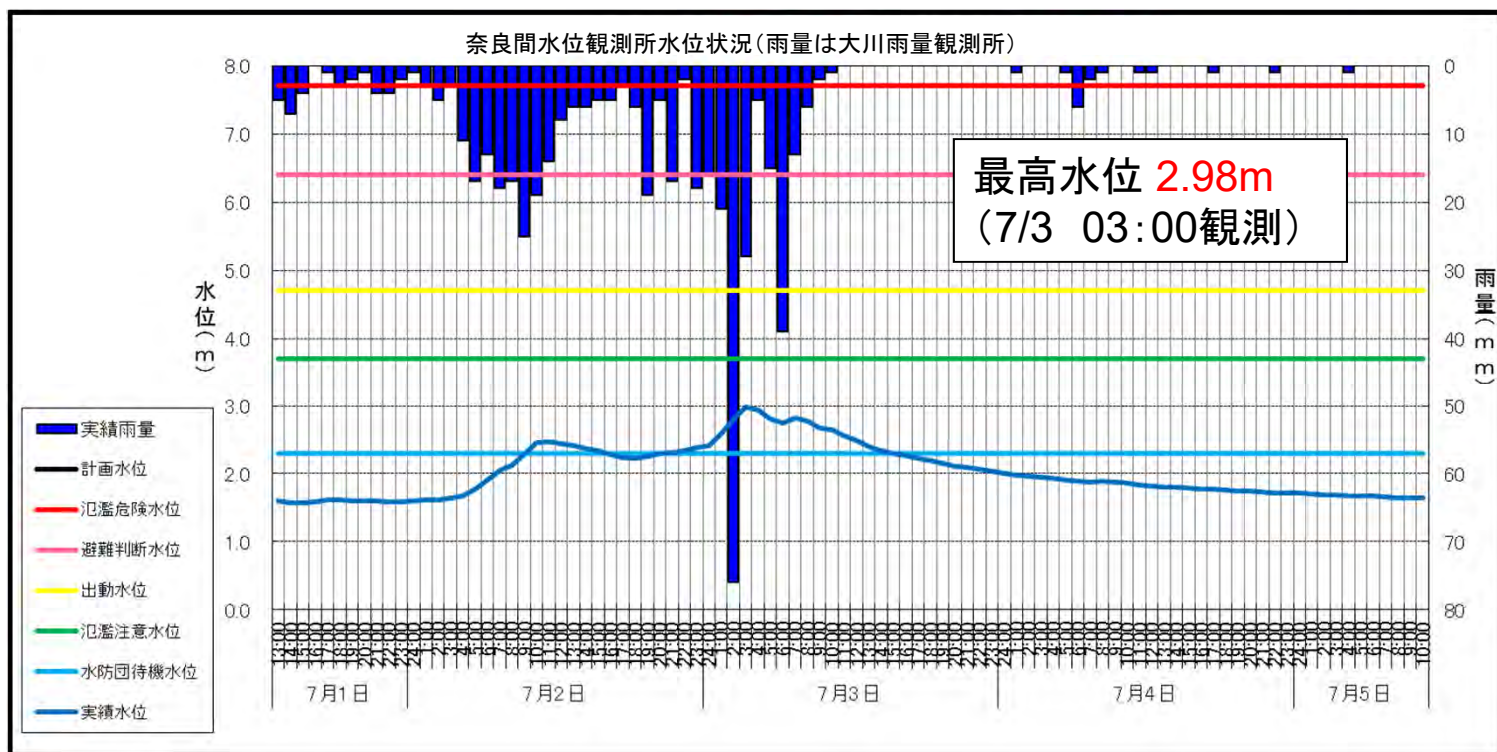
※時刻水位・雨量データより作成。

安倍川 牛妻水位観測所(静岡市)で、水防団待機水位を超える



※時刻水位・雨量データより作成。

安倍川 奈良間水位観測所(静岡市)で、水防団待機水位を超える



※時刻水位・雨量データより作成。

4. 被害状況(7/7 11:00時点)

安倍川では氾濫注意水位を超過したため、2日午後、3日午前・午後安倍川下流部・藁科川の全川を対象に出水時巡視を実施しました。

いずれの時点においても、対象区間内の河川管理施設に大きな被害は確認されませんでした。

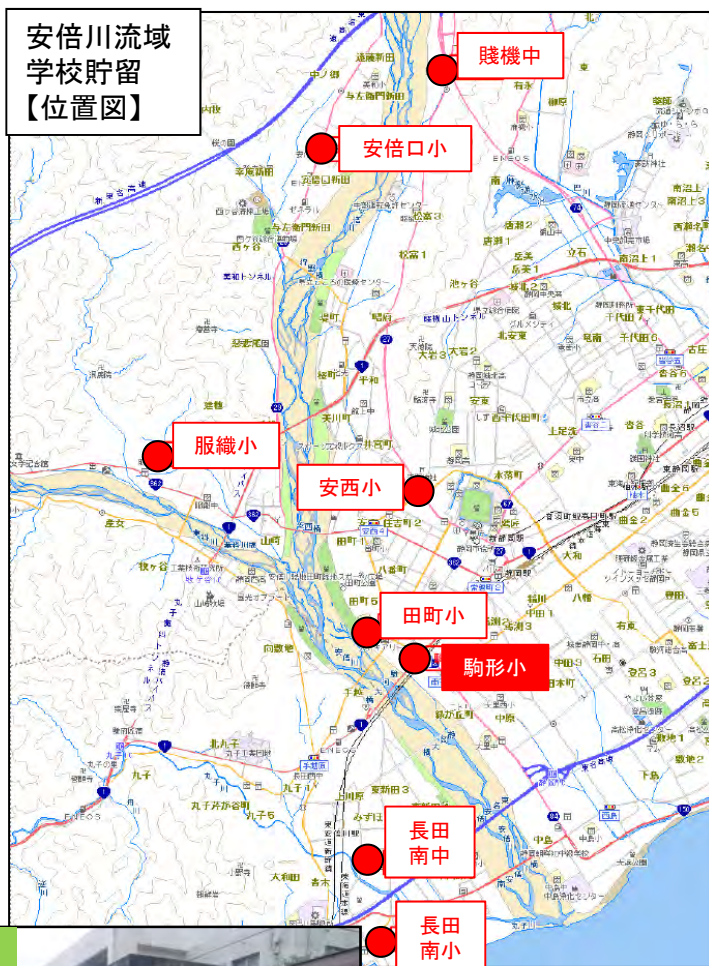


出水時巡視の状況

5. 流域貯留施設による貯留効果

国、県、市が一体となり流域治水対策に取り組む「安倍川流域治水プロジェクト」の対策内容に、「流域貯留浸透施設の検討と整備」があります。

安倍川流域では、静岡市が主体となり流域貯留浸透施設の整備を進めておりますが、既に整備済みである駒形小学校(写真)を含む、計8つの小中学校の校庭において、大雨による雨水貯留機能を果たしていることが確認されました。



駒形小学校の状況

安倍川では、河道掘削により河川水位が約0.26m低下

安倍川では、令和2年度に河道掘削を行ったことにより、5.25k地点(静岡県静岡市)では最大で約0.26mの水位低下が図られた。

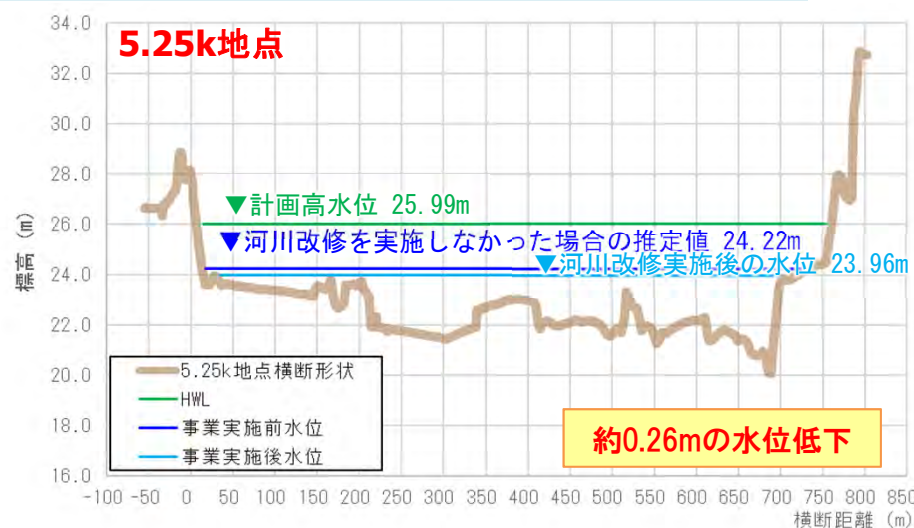
○位置図



○手越観測所付近出水状況



○今回出水による整備効果(水位低下効果)



○事業実施箇所 (R2年度工事; 令和3年3月末)



※下流から上流を望む R3.3月撮影

※記載の水位・被害状況は、速報値であり、今後変更となる可能性があります

＝用語説明＝

「河川水位観測所」の水位情報により洪水の危険度や避難判断の目安がわかります。

●河川の水位は観測場所毎に決められた基準高さ【＝零点（ゼロ点）】からの高さで表しています。

●水位の高さによっていくつかの設定水位が定められており、その水位を超えた段階での対応が決められています。

水防団待機水位

- ・水防団が水防警報発令に備えて自宅での準備を行う水位

氾濫注意水位

- ・水防団が水防警報の「出動」に備え、所定の場所で水防資機材等の準備を行う水位
- ・住民に対して、**氾濫の発生に対する注意を求める段階**の水位

出動水位

- ・水防団が河川の巡視及び状況に応じて水防対策を行う水位

避難判断水位

- ・市町村長の避難準備情報の発表判断の目安となる水位
- ・住民に対して、**避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階**の水位

氾濫危険水位

- ・市町村長の避難勧告等の発令判断の目安となる水位
- ・住民に対して、**避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階**の水位

計画高水位

- ・河川の計画を立てる時の基本となる水位